

健康管理システム等標準化検討会（第12回）

議事概要

日時：令和7年1月28日（火）10:00～11:00

場所：WEB会議及び日本コンピューター株式会社りそな新橋ビル6F会議室

出席者（敬称略）：

（座長）

出席 岡村 智教 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室教授

（構成員）

出席 大柳 京美 遠軽町保健福祉課 主幹

欠席 岡田 久仁子 江戸川区健康部健康推進課統括課長

代理 森 勇介 江戸川区健康部健康推進課計画係 総括係長

出席 田島 宏昭 八王子市健康医療部成人健診課長

出席 角 裕至 大阪市保健所保健医療対策課 課長代理

出席 伊藤 祐美子 香南市健康対策課長

出席 吉川 勇輔 アトラス情報サービス株式会社 福祉システム部
標準化プロジェクト 係長

出席 三浦 裕和 株式会社RKKCS 企画開発本部 副本部長

出席 坂本 孝志 四国情報管理センター株式会社 営業部 営業3課長

出席 中島 卓朗 株式会社TKC 地方公共団体事業部
ユーザ・インターフェイス第二設計部 チーフ

出席 関場 基浩 日本電気株式会社 社会公共ソリューション開発部門
住民情報システム開発統括部 エキスパート

出席 古閑 聰 富士通Japan株式会社 Public & Education事業本部
社会保障サービス事業部

欠席 吉田 一生 厚生労働省健康・生活衛生局総務課 課長

出席 岩崎 もにか 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 主査

代理 児玉 浩平 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 主査

出席 神田 純 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課 課長補佐

欠席 向 亜紀 厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 課長補佐

出席 南 晶洋 厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課肝炎対策推進室 室長補佐

出席 清野 宗一郎 厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課肝炎対策推進室 室長補佐

出席 土田 哲也 こども家庭庁成育局母子保健課 母子保健感染症対策専門官

| | | |
|----|--------|---|
| 欠席 | 大野 久 | こども家庭庁成育局成育環境課 課長補佐 |
| 代理 | 今井 敏之助 | こども家庭庁成育局成育環境課 係長 |
| 代理 | 吉井直史 | こども家庭庁成育局成育環境課 主査 |
| 欠席 | 伊藤 文泰 | こども家庭庁支援局虐待防止対策課 課長補佐 |
| 欠席 | 新宅 正成 | 厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室 室長補佐 |
| 代理 | 毛利 泰士 | 厚生労働省医政局歯科保健課 課長補佐 |
| 出席 | 飯野 一浩 | 厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室 室長補佐 |
| 出席 | 島添 悟亨 | 厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室 室長補佐 保険局保険課 併任 社会・援護局障害保健福祉部企画課アドバイザー |

【オブザーバー】

| | | |
|----|-------|-----------------------------|
| 出席 | 米田 圭吾 | デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐 |
| 出席 | 津田 直彦 | デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐 |
| 欠席 | 千葉 大右 | デジタル庁 地方業務標準化エキスパート |
| 欠席 | 池端 桃子 | デジタル庁 地方業務標準化エキスパート |
| 出席 | 紺野 純平 | デジタル庁統括官付参事官付 |
| 出席 | 丸尾 豊 | 総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 理事官 |
| 出席 | 中川 瑛 | 総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 課長補佐 |

【事務局】

日本コンピューター株式会社・株式会社両備システムズ

【議事次第】

1. 開会
2. 議事
 - (1) 第 12 回検討会の進め方について
 - (2) 標準仕様書 3.1 版案の変更概要等について
 - (3) 標準仕様書 3.1 版案の決定について
 - (4) その他
3. 閉会

【配布資料】

- 資料 1_第 12 回検討会の進め方
資料 2_標準仕様書 3.0 版から 3.1 版案の変更概要等
資料 3_お知らせ
別途添付 1_健康システム標準仕様書【第 3.1 版】案_見え消し
別途添付 2_健康システム標準仕様書【第 3.1 版】案_溶け込み
参考資料 1_意見集約一覧（第 11 回合同 WT・第 8 回ベンダ分科会後意見）

○議事概要

(議事（1）について)

事務局から第12回検討会の進め方について説明が行われた。

意見、質問等なし

(議事（2）について)

標準仕様書3.1版案の変更概要等についての説明が行われた。

<質疑応答>

(地方自治体) 標準仕様書の変更点に異論はない。第11回合同WT・第8回ベンダ分科会後の意見集約No8に記載の妊婦のための支援給付に対して要望がある。システム担当ベンダより、国から実施要綱やガイドラインが示されていない段階で標準仕様書が決定される点に対して疑義があった。令和7年4月から事業を開始することは決定していることから、こども家庭庁から要綱やガイドラインが速やかに発出されることを要望する。

⇒(こども家庭庁成育局成育環境課) ご要望の件、速やかに発出できるように進める。

(議事（3）について)

確認結果を踏まえて、健康管理システム標準仕様書【第3.1版】が決定された。

意見、質問等なし

(議事（4）について)

全体を通しての確認がされた。

意見、質問等なし

以上